

龍谷大生と南丹市の住民によるグループ「エリア」が作製していた「朝市マップ」が完成した。地域で採れた野菜などの農産物や加工品を直売している市内13カ所の朝市について、開催場所や営業日などをまとめた。「朝市を知って、南丹に訪れるきっかけにしてほしい」としている。

龍大生ら「マップ」作製

マップは、市の農業活性化に貢献しようと活動するメンバーや人が企画。昨年5月ごろから市内の朝市8カ所を巡り、取材を重ねた。市内全域を網羅するため、同12月には掲載を希望する団体を募集。新たに5カ所の情報を加えた。A5判4ページ。場所を地図上で示し、開催地の住所や日時連絡先を一覧にまとめ、「買い

物と一緒にコーヒーと一緒に」「女性パワー全開!」などそれぞれの朝市の特徴を表した一言を添えた。スマホなどで記載のQRコードを読み取ると、ウェブ上の「取材レポート」を見ることができ、朝市が始まつた経緯や各地の名物など、詳報を読むことができる。マップは今月下旬から各朝市で配布する予定。龍谷大経

(町塚葵)

市内13カ所開催地や営業日一覧



南丹市内13カ所の朝市をまとめた「南丹市朝市マップ」
(同市日吉町・市日吉生涯学習センター)



朝市の場所や写真、情報を整理して掲載している